ニ向リツヽアシイシテ居ル。故等ハ封建的差別ニ對スル水平ヲ付ケ、政治的ニハ既成政黨ニ接近シテ水平社ヲ支配階級ヲ裏切リ、又水平社内部ノ[illegible]近大衆ニ對シテ、ソナキ搾取級的文化ヲ注ギ、富裕ナル者ノ一部ハ水平社ヲ[illegible]爭大衆的闘爭ヲ階級トシテ生レタノデアル、而シテ内部ニ階水平社ハソノ内ハ封建的差別ニ對スル原因的糾彈ノ闘ノ

(B) 水平社ト勞働組合トノ協力提携

加入ニ努ル大部分ヲ[illegible]ナラス。

勞働組合ノ組織ノ基礎宣傳ヲ開始シ、勞働組合ノ[illegible]ノ強力[illegible]日常闘爭ヲ通ジテ[illegible]支持組合ノ闘爭ニ協力シテコノ缺點ヲ[illegible]、黨ノ闘爭カヲ強化スル爲ニ、黨ハ黨ノ[illegible]合ノ支持カヲ得テ居ナカツタ。[illegible]ノタメニ、黨ノ力ノ[illegible]ニナル危險ガアル。

社ノ徹底的糾彈運動ヲ支持シ援助スルト共ニ、水平社内部ニ於ケル無產大衆ノ日常闘爭ヲモ支持シ、協力シテ既ニブルジヨアノ手先ト化シ、水平社大衆ノ利益ヲ蹂躙スル一部富有者ト闘ハネバナラヌ。カクスルコトニ依ッテノミ始メテ水平社大衆ト完全ニ提携シ協力シテアラユル闘爭ヲ展開スル事ガアラウ。

五、教育機關ノ確立ト闘士ノ養成

黨ノ活動ノ先頭ニ立ッテ果敢ナル闘爭ヲナスト共ニ黨ノ有ツ階級的任務ヲ理解シ又客觀的狀勢ニ應ジテ正シキ戰略戰術ヲ有チ得ルコトガ闘士ガ必要ナ資格デアル。黨ハカヽル闘士ヲ多ク養成スルコトニ依ッテ其ノ力ヲ強メ得ルノデアルカラ、闘士養成ノ機關ヲモチ正シキ階級的理論ヲ把握セシメルコトガ必要ダ。其ノ爲ニ聯合會トシテ從來缺ケテ

財團法人協調會大阪支所